

山崎賢人さん出演、新CM「挑戦する力を、リースする会社。」 「壁破り」篇と「テーブルクロス引き」篇 放映開始のお知らせ

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹／以下、当社)は、俳優の山崎賢人さんが出演する新CMを本日1月26日(月)より放映します。



当社は、10年後のありたい姿に「未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター」を掲げ、お客様やパートナーとともに社会や事業環境の変化を先取りし、さまざまな社会的課題の解決に挑戦しています。

このたび放映を開始する新CMでは、俳優の山崎賢人さんを起用。力強く壁を破る姿や、テーブルクロス引きに挑むシーンを通じて、当社が大切にする“挑戦する姿勢”を力強く表現しました。

さらに、CMのキャッチコピー「挑戦する力を、リースする会社。」には、単なる“モノ”的リースにとどまらず、幅広いサービスやソリューションを提供し、お客様の挑戦に寄り添い、未来とともに切り拓くパートナーでありたいという想いを込めています。

ぜひ新CMにご注目ください。

■放映概要

放映開始日	2026年1月26日(月)
放映地域	関東・関西・中京エリア
動画URL	https://www.mitsubishi-hc-capital.com/corporate/cm/

■CM 内容

「壁破り」篇

目の前に立ちはだかる「壁」に真正面から向き合い、力強く突き破っていく山崎さん。その姿を通じて、常識や固定観念の壁を超えて、未踏の領域へ挑戦し続ける当社の姿勢を象徴的に表現しています。



「テーブルクロス引き」篇

難易度が徐々に上がるテーブルクロス引きに挑む山崎さん。次々と課題を乗り越えていく姿は、挑戦し続け、成し遂げる力を表現しています。



■撮影エピソード

「テーブルクロス引き」篇

撮影前はやや不安そうな表情もみられましたが、レクチャーを受けるとすぐにコツを掴み、難易度が上がるにつれ集中力を高めつつ、楽しそうに取り組む姿が印象的でした。最終的には、難易度の高い“8人掛け”的テーブルクロス引きも見事成功。その瞬間、撮影現場には驚きの声とともに、大きな拍手が沸き起こりました。挑戦中の真剣な眼差しと、成功後に見せた嬉しそうな笑顔。そのギャップが印象的でした。

「壁破り」篇

「壁破り」篇の撮影では、全力疾走する山崎さんのスピードと身のこなしに、驚きの声があがりました。監督やスタッフと細かくタイミングを確認しながら、走り出しからジャンプ、壁を破る瞬間まで何度も丁寧に撮影。

壁を破る瞬間の表情や手の位置などにもこだわり、山崎さん自身からアイデアを提案する場面もありました。長時間に及ぶ撮影にもかかわらず、最後まで疲れを見せず、爽やかにスタジオを後にする姿が印象的でした。

■山崎賢人さんプロフィール



1994年9月7日生まれ、東京都出身。2010年、俳優デビュー。以降数多くのドラマや映画で主演を務める。近年では映画『キングダム』シリーズ(19年～24年)、Netflixシリーズ「今際の国のアリス」(20年、22年)、TBSドラマ日曜劇場「アトムの童」(22年)、映画『陰陽師 0』(24年)、映画『アンダーニンジャ』(25年)、Netflixシリーズ「今際の国のアリス」シーズン3(25年)などで主演。26年3月には映画『ゴールデンカムイ－網走監獄襲撃編一』、夏には映画『キングダム』続編などが控える。

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用したサービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外カスタマー」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の7つのセグメントのもと、連結総資産は11兆円超、連結従業員は約8,400人を擁し、世界20カ国以上で事業を展開しています(2025年3月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客様・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

TEL 03-6865-3002

以上